

草の根・人間の安全保障無償資金協力

令和2年度「リロングウェ県ニヤマ小学校整備及び
就学前幼児教育用教室整備計画」

完工式

2022年2月25日



(左) テープカットを行う岩切大使 (右) 校長へ校舎の鍵を授与する岩切大使



スピーチを行う岩切大使 (左) とチャボンバ教育省主任教育官 (右)



新たに建設された校舎や遊具の視察を行う岩切大使と出席者



(左) 踊りを披露する生徒たち (右) 集合写真

2022年2月25日、リロングウェ県ナテンジ地区ニヤマ村において、草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与金94,976米ドルを通じて実施した「リロングウェ県ニヤマ小学校整備及び就学前幼児教育用教室整備計画」の完工式が行われ、式典には岩切大使も列席しました。

このプロジェクトでは、ニヤマ小学校に対し、新たに2棟5教室の建設、既存の6教室の修繕、トイレ11室の建設および教室机（小学用2人掛け270台、幼児8人用テーブル13台および椅子100台）の供与が行われました。

式典で岩切大使は、教育は日本政府のマラウイにおける優先援助分野の1つであり、マラウイ政府のマラウイビジョン2063でも人材育成は柱として位置づけられ、初等教育、特に女子生徒の学力向上は重視されているため、今回のプロジェクト実施がマラウイの初等教育の環境向上に寄与することへの期待を述べました。